



働けよう みんなの人生を豊かにするために

まるがめ

# 週報

 会員数 58名  
欠席者

 出席者46名 欠席者10名 免除会員5名  
麻田・飯間・和泉享・後藤・松山・中野昌・大山・山下・大西和  
大西信-会員

前々回出席率 78.5% (10/21)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 谷本 順三  
幹事 石合 由明  
会報委員長 藤井 紀子

### お知らせ

- ∴ 11月のプログラム
  - 4 (No.1)-地区大会報告
  - 11 (No.2)-客話
  - 18 (No.3)-クラブフォーラム
  - 25 (No.4)-客話

∴ 他RC例会変更

- ∴ ニコニコBOX;
  - 祝誕生月  
福田君
  - 祝結婚月  
横田君
  - よいことがありました  
秋山憲夫君
  - 地区大会報告を終えて  
谷本君

&lt;ニコニコ会計累積/¥153,000&gt;

- ∴ がんばるBOX;
  - 早退します  
塩田君 高岡君

&lt;がんばる会計累積/¥45,000&gt;

例会場・事務局

丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F

### ■会長挨拶

みなさん今日は、コロナの第5波が終息に向かってきております。今日の例会は短縮例会になっていますが、来週からは通常の例会に戻す予定です。今日開かれる理事会で協議し、決定致します。

さて、先々週の地区大会の報告を参加者より報告いただく事になっていますが、私の報告はここでお伝えしたいと思います。今回の地区大会もコロナ禍で縮小した大会になりました。会場は高知県民文化ホール・オレンジと三翠園で行われました。参加者は正式には会長、幹事の各クラブ2名でしたが、当クラブはガバナー・ミニ・デジグネット輩出クラブとして2名の追加参加を致しました。追加参加は和泉副会長と横田会計の二人です。後ほど幹事と共に報告をいただきます。今回の大会で感じた事をお話し致します。私自身これまでの地区大会参加に対する意識が、今回は変わっていました。これまでは大会運営等に関しては全く無縁の事であり、意識する事はありませんでしたが、運営方法を注意深く見る事になりました。運営については基本的な所はこれまでの慣例に基づき、枝葉の所ではホストクラブである中村ロータリークラブのアイデアが活かされているように感じました。しかし、先週がガバナー訪問で中村ロータリークラブの東ガバナーと大塚地区代表幹事のお話をお聞きすると地区大会の変化も試行錯誤しながら実施した事をお聞きしました。それは基調講演を2670地区の太田パストガバナーに依頼した事でした。この基調講演についてはお二人とも相当腐心されたようです。腐心された結果としては高い評価を得られたようです。当クラブも3年後にガバナー年度になりますが、2670地区のガバナー輩出クラブとして他クラブより評価いただける結果を残せるように準備を進めなければならない、思いを強くしました。

### ■幹事報告

- ①11月よりネクタイ・ジャケット着用
- ②11月11日より通常例会に戻す(12:30~食事 13:00~13:30例会)
- ③次週新入会員一名参加

### ■委員会報告

- ①藤井地区国際奉仕委員より2022-2023年度短期交換留学は中止です

### ■例会事業;地区大会報告

#### 和泉副会長

地区大会に行ってまいりました。少数での参加で、会場も、1~2席ほど間隔を空けての着席と余裕がありました。当日ステージがどのような配置になっているか、式次第に沿って時間がどのくらいかかったか、次年度地区大会開催のクラブがどのように準備しているのか等をチェックしました。コロナの影響で大会の開催自体出来るかどうか、開催の規模はどのくらいで出来るのかといったことが非常に大切でしたので、開催された事に感謝しました。講演で太田英章パストガバナーが、ロータリーで経験された事やご自身が選挙に出た理由や意味について話をされたのですが、今迄の同氏に対するイメージが変わるくらい非常に素晴らしいものでした。先日選挙がありました。当選された方々が社会に対して決意を持っていることを願っています。一方で自分たちが開催する立場に立った時をイメージすると、ゲームの『テトリス』が浮かびました。最初は上から降ってくるL字型やT字型の棒を抱えるのに必死になっている自分が浮かびましたが、みんなで力を合わせれば何とかなんと最終的には思いました。皆様はまだ実感がわかないと思いますが、その時は一緒にテトリスを抱えていきたいと思っていますので宜しくお願い致します。

#### 石合幹事

先程和泉さんより太田パストガバナーの話がありましたが、私も同様に同氏に対する印象が変わりました。  
(裏へ続く)

本当にロータリーに対する愛情が深い方で、ポール・ハリスのお墓へ何回もお参りされたこととか、今後のロータリーは変わらなければならないのではないか、若手登用であるとか今後はひよっとしたら日本独自のロータリーと言うものを考えていかなければならないのではないか..といったお話をされていたので、この人は本当にロータリアンなんだなどの印象を持ちました。また、3年後には我々が地区大会をやらなければならないといった視点で見ると、司会者がどんな話をするのか、パストガバナーの招待人数は適正なのか、17:30の終了時間は長すぎないか等色々考えさせられました。その中でも私が考えることではないのですが、司会者は声の通る若い人が適任ではないかと思えます。それと女性のアシスタントは多分フリーのアナウンサーでしたので、その節は中野会員にお願いしたいです。先週、東ガバナーから講演に費用をかけることは方向性が違うのではないかとの話があり、我々のクラブ60周年記念行事の際も検討すべきと思えます。

#### 横田会計

本来ならもう少し早い時点で、地区の幹事、大まかな実行委員長を決めているのですが、今の段階になってしまったことをお詫び申し上げます。全体の流れを申し上げると、8月8日にパストガバナー4名と地区の代表幹事に呼ばれ、ガバナーになった時の注意事項のレクチャーを夏見会員とともに3時間ほど受けました。その際に早い段階で代表幹事を決めること、会場を早めに押さえることの2点を言われました。8月15日に夏見会員へ代表幹事を誰にするか相談に伺うと、「横田さんお願いします」と言われ非常に驚きました。ガバナーになれば2年程度はまともに仕事は出来ず、その後はパストガバナーとして終生ロータリーに残ることになります。よって出られる方は相当な覚悟を持って臨まなければならない役職であり、そのガバナーを当クラブから出す以上、全員が全力で支えなければなりません。8月29日から30日にかけて、夏見会員と相談の上、副代表幹事5名と正副の会計長を決め個別にお願いして回りました。その他に地区大会、地区研修・協議会、PETS,DTTSにつきましてはそれぞれ実行委員長1名副実行委員長2名の3名で担当をお願いします。

次にロータリー用語の説明をします。GET(Governors Elect Training Seminar)とは、1月にアメリカで行われるRI会長のテーマが発表される研修会で、この会合に出席しないとガバナーにはなれません。それを終えて開かれるのがPETSとDTTSです。PETS(Presidents Elect Training Seminar)は、2~3月に次年度の会長(当クラブでは和泉会員)が参加し、ガバナーが持ち帰ったRI会長の年度テーマ及びガバナーの地区方針が発表される研修会で、この会合に参加しなければ会長にはなりません。同日に開催されるDTTS(District Team Training Seminar)は、RI会長の年度テーマ及びガバナーの地区方針を地区協議会でいかに伝えるか、ガバナー補佐、地区委員などの地区指導者のチームのセミナーです。上記のPETS,DTTSを受け、3週間空けて地区研修・協議会が開催されます。ただし次年度は2週間しか開いていないのでかなり厳しいと思えます。地区研修・協議会はRI会長のテーマ、ガバナーの地区方針をクラブに反映させるために行われる勉強会で、74クラブの会長、幹事、会計、9委員長を招集して行われます。クラブから12名×74クラブで888人、それに地区の役員、ホストクラブである丸亀クラブを合わせると総勢1000名近くの規模となります。地区協議会が終わると、会長、委員長はクラブに持ち帰りIDMを開いて、クラブにおけるその年度(当クラブでは和泉会員の会長年度)はどのような運営をするのか協議し、6月末までにクラブ計画書を作成し、ガバナー事務所に送ります。そしてPETS,DTTS、地区研修・協議会、地区大会は、ガバナーをホストするクラブ(丸亀クラブ)が開催することになります。まずは早い段階でクラブ奉仕を始めとする9名の地区幹事を決めなければなりません。指名を受けた方はNoとは言わないでください。1人でもNoと言うと、後の体制が全部狂ってしまいます。クラブを上げて総掛かりで取り組まなければなりません。何故人事を急ぐのかと言うと、来年3月にPETS,DTTS、地区協議会が高松で開催されます。担当の幹事及び委員長は必ず見ていただかなければなりません。3年先には私たちがしなければならいからです。今後見る機会は来年、再来年の2回しかなく、その次は私たちが仕切らなければならないと言ったスケジュールになります。今までは地区から招集があれば出向いて行って話を聞くだけでよかったのですが、これからはそうはいきません。わからないことだらけですので、特に担当幹事、委員長に任命された方は、実際に自分の担当されている方と名刺交換を行い、どの様にしているかをよく見るとともに、わからないことは必ず聞いてください。その他には、来年1月までに60年度(和泉会長)の役員・理事及び、60周年実行委員会構成も決めなければなりません。個人的には60周年実行委員会の主だった委員会構成はそのまま地区の委員会構成に横滑りするのがよいと思えます。2021年~2025年の行事予定を見ていただくとわかるように、非常にスケジュールがタイトです。また62年度(夏見ガバナー年度)には公式訪問がスタートします。2名随行で74クラブですから、1人が3~4回随行していただくこととなります。中には県外で1泊2日で行かなければならないが所もあります。夏見ガバナーの公式訪問が終わり年が変わると、次のガバナー年度(多分、愛媛)となり、PETS,DTTS終了後は最大の催しである地区大会が4月18~20日にあります。今はコロナのため日程を端折って1日で開催していますが、恐らくこのころになればコロナも収束していることが予想されるため元の日程(金、土、日)の3日間で会場をおさえるようにしています。以上、説明するだけでも大変であることがお分かりいただけたと思えます。今後人事を決めていきますが、指名されたときはYesと言って下さるようお願いいたします。